

建具の水密性試験



一般財団法人

日本建築総合試験所

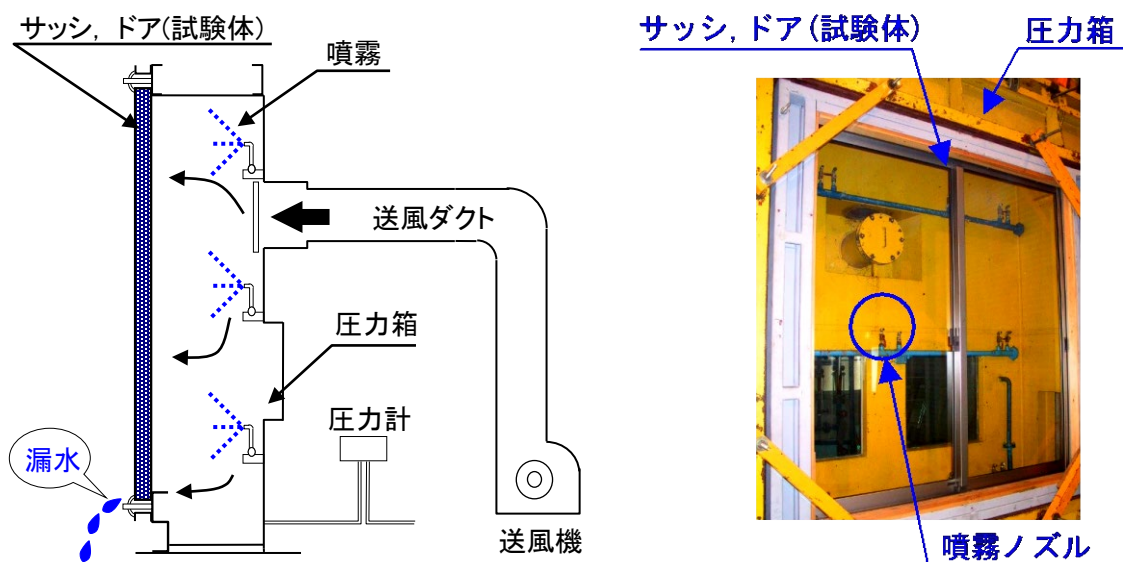
建具の水密性試験では、暴風雨時におけるサッシやドアの室内側への漏水の有無を確認します。

建具の水密性とは

建具の水密性とは、サッシやドアセットが暴風雨時に室内への漏水をどの程度の風圧力まで防ぐことができるかを表します。

建具の水密性試験

下図のように試験体を圧力箱に取り付けて、1分間当たり4ℓ/m²の水を噴霧し、JIS A 4706, JIS A 4702に規定されている各等級の圧力を中心とする脈動圧(周期的に変動する圧力)を加えます。10分間の試験中に建具からの漏水の有無を目視により観察し、合否を判定します。



水密性には、JIS A 4706, JIS A 4702 で以下のように等級が決められています。(単位 : Pa)

等級	W-1	W-2	W-3	W-4	W-5
圧力(中央値)	100	150	250	350	500

【関連規格】 JIS A 4706 「サッシ」, JIS A 4702 「ドアセット」

JIS A 1517 「建具の水密性試験方法」

【試験体】 サッシ、ドアセット

【試験体寸法】 W2.0m×H2.0m ~ W4.1m×H7.1m (鋼製枠の外寸法)